

ほっ

図書部

6号
令和元(2019)年10月
船橋市西図書館 YA 担当

新刊紹介

担当からのおすすめ！
気になる本があったら、
ぜひ YA コーナーへ！

『お絵かき禁止の国』

長谷川まりる 講談社 YFハマ

主人公ハルは中学3年のマンガ好きでちよつとオタクな女の子。そんな彼女の胸をときめかせるのは、同級生の女の子・アキラだったのだが…。甘酸っぱい恋を描いた青春小説。
第59回講談社児童文学新人賞佳作を受賞。



『日本人にとって自然とはなにか』

宇根豊 筑摩書房 Y404ニ

「自然は好きですか？」と聞かれたら、「好きです」と答える人の方が多いのではないのでしょうか。でも、自然ってどんなもの？自然のどこが好きなの？と聞かれたらどうでしょう。はっきりと答えるのは難しそうですね。身近にあるけれど説明が難しい、そんな「自然」がよくわかる1冊です。



『BEST 2002-2017

15th anniversary illustration book』

中村佑介 飛鳥新社 Y726へ

特に関心の無いモノでも、“中村佑介”の絵が目に入るとつい足を止め、手に取ってしまう。そんな経験をしたことがあるのは私だけではないと思う。「あ、この絵見たことある」そう思ったあなたに見てもらいたい画集です。



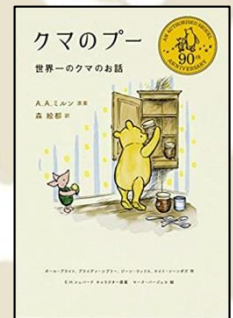
<特集> 何だか、幸せ

勉強に、趣味に大忙しのみなさん、ちょっと疲れてしまうこともありますよね。そんなときは、かわいいものを見たり、のんびり過ごしてみたり、ちょっとした幸せを噛みしめてみませんか。

『クマのプー 世界一のクマのお話』

A.A.ミルン 原案 KADOKAWA Y933 ミ

世界一有名なクマと言われているプー、その90歳のバースデーを祝って4人の作家が執筆しました。このシンプルでかわいい絵、見ているだけで癒されますね。そして、秋から始まるプーと仲間たちの物語が、ミルンの世界を描き出します。新しい100エーカーの森の物語を、ぜひご覧ください。



『きょうのごはんは“マンガ飯”』

増淵敏之 マンガ Guide 旭屋出版 Y596 キ

三大幸せになるアイテムというものがあります（個人の意見です）。1つ目が食べ物。美味しいものを食べているとき、幸せだな～って思いますよね。そしてマンガのごはんって、とっても美味しそう。食べてみたいですよ。マンガのように本から出てくることはありませんので、自分で作ってみましょう。きっとすごく美味しいですよ。

『笑ってばかりで、ゴメンナサイ!!』

アレクサンドル・プーシキン他 著 くもん出版 Y908 ト

この本に載っているのは、すべて100年以上前に書かれた物語です。しかもすべて海外の作家。ですので、皆さんの好きな面白い話とはちょっと違います。中には「このどこが面白いの??」と思うものもあるかもしれません。でも、それが味わいです。シニカルなものやブラックユーモアに富んだものまで、普段と違う「笑い」を楽しんでみませんか。



『幸せはあなたの心が決める』

渡辺和子 著 PHP 研究所 Y914.6 ワ

悩んだとき、困ったとき、年上の人の話を聞いてみるのはいかがでしょう。長く生きているということは、その分多くのことを経験しているということです。つらいことが起こったとき、自分が納得できるような考え方を身につければ、あなたの人生は幸せだといえるかも。そんな生き方のヒントになる本です。

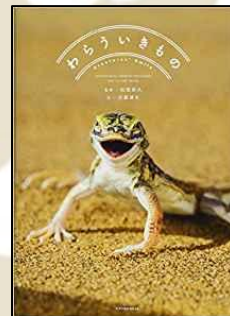
<次号予告> ★10月～12月の特集展示 「ジャケ借り」★

次回の特集展示は「ジャケ借り」！！担当が表紙だけを見て独断で選んだ本をご紹介します！
そのため本の内容はあえて載せません！
よく本を読む人も、そうでない人も、「この表紙のデザイン良いな」「なんかこの絵気になるな」
くらいの気軽さで本を手にとってみてはいかがでしょうか？

『わらういきもの』

松阪崇久 監修 エクスナレッジ Y748ワ

三大幸せになるアイテムその2、動物です。動物って笑うのでしょうか。類人猿とラットは笑うことが確認されているそうです。でも、人間に知られていないだけで、本当は笑っているのかも…。人間でも動物でも、笑顔が一番かわいらしいですね。



『押絵と旅する男』

江戸川乱歩 著 立東舎 YFエラ

幸せというものには人それぞれです。例え他人にとってはそう感じられなくても、このお話の主人公「私」は、蜃気楼を見に魚津へと出掛けた帰り、電車の中で額の表側を窓の外に向けて置いていた乗客を見掛けます。「私」が乗客の前の席に移動すると、その男は「私」に絵を見せました。それは男と似た老人と、美しい少女を描いた押絵でした。そして話し始めます、その絵の老人と、少女の出会いの物語を…。そこにあるのは幸福か否か、皆さん自身で確かめてくださいね。

『ハッピーになれる算数』 新井紀子 著 イースト・プレス Y410ハ

この場合の「ハッピーになる」は、「楽しい気持ちになる」のではなく、「ハッピーな大人になる」ということです。ハッピーな大人？どんな人のこと？それは、自分のすること、言うこと、考えることに責任を持てる人のことです。ハッピーな大人になるために、物事の「仕組み」を理解することから始めてみましょう。



『ゆけ、シンフロ部！』

堀口泰生 著 学研プラス YFホタ

三大幸せになるアイテムその3、温泉です。シンフロとは、温泉でシンクロナイズドスイミングをする競技のこと。大分県のPR動画から生まれた小説です。運動音痴であがり症の女の子、伊野遥。「この人たちは温泉に住む妖精なんだ」初めて見たシンフロショーに魅了され、憧れ続けた実坂高校に入学。シンフロ部を復活させるため、仲間と共に奔走します。友情あり、努力あり、心も体も温かくなるジュブナイル小説です。

<本の紹介ゲームいろいろ>

8月に東図書館で、「ビブリオバトル」っていう本を紹介しあうゲームイベントを開催しました。西図書館では“図書館で観るラグビー”というイベントでクボタスピアーズの選手に、ビブリオバトルをしてもらいました。けど、本を使ったゲームってビブリオバトル以外にもあるんですよ。

もしかして！ 今度やるのか??



あ！イノちゃんするぞーい。
西図書館では、十代のみんなが楽しめるゲームイベントをやろうかなあと考えてます。ふたつのゲームを紹介するよ！



★横暴編集長

さあ、ここは編集部。みんなが本を作るとしたらどんなタイトルをつけるかな？誰にも負けたくない、面白いタイトルを考えるぞ！という気分で挑むカードゲーム。言葉が書かれている上下2枚のカードを組み合わせて、編集部の人々を笑わせる、じゃない、うならせるタイトルを考えてね。一番票を集めたひとが勝ちです。

★Bring Your Own Book

外国からきたゲーム。本を1冊持ってきます。お題が出されるのでその内容にあっている文章を持ってきた本の中から探し出して、紹介します。“親”が、気に入ったら得点が入ります。得点が高いひとが勝ちです。ゲームをしながらお気に入りの本をみんなに知ってもらえるゲームです。

西図書館ってどんな感じ??と思ったらQRコードからアクセスしてね！Twitterもやってます
次号は来年1月発行予定です



<“ジャケット”ってなんだろう?>

次号特集は“ジャケット借り”ですが、みんなは、ジャケットってなんだかわかるかな？音楽好きならわかるかなあ。



説明しよう！それは、音楽がまだ物体をもっていった頃の話じゃ…

いや、今でもCDという物体で売ってるけどね…むかし話になってしまうのかも…

みんなは、音楽をダウンロードすることが多いと思うけど、前はレコードやCDを買って聴いていたんだよね。その本体を収納しているケースを“ジャケット”と言いました。特に表紙は、そのCDの“顔”にあたるわけで、音楽世界を伝える重要な部分！作る方も気合が入っていたのでしょう。アーティストやどんな歌が入っているかわからなくても、見ただけで、ドギューンって好きになっちゃう素敵なデザインのものがたくさんありました。そこから、音楽や本の中身を知らなくても表紙を見ただけで買ってしまうことを“ジャケット買い”と言ったのです。

みんなも、見た目でいいなって思ったら、気軽に借りてみてよ！



発行 船橋市西図書館

☎ 047(431)4385

ホームページはこちらから↓

<https://www.lib.city.funabashi.chiba.jp/>

Twitter

スマホ

ケータイ

